



石井 正三氏

的事象を振り返ることができない時間が、少しだけやつてきたのかもしれない。

東日本大震災が発生した二〇一一年三月十一日十四時四十六分は、いわき市民にも

忘れ難い時間として、めいめいの記憶に強く刻印されているだろう。私自身その強烈なインパクト、そして過ぎた時間を忘れることはできない。

昨年、東日本国際大のバックアップを得て、震災後十年を振り返るシンポジウムを行い、周辺の情報を含めて書籍を出版し写真右下にしたことで、生き残った者として未来に向けた一定の役割を果たしたという感覚がある。黙示録

小名浜から青森県の弘前大学医学部に行つて社会人に育てて頂いた。運動はバドミントン部、ビートルズマニアでジャズバンドのピアノ弾きも忙しくして、ダンスパーティーの伴奏なんていうバイトもあった。

脳卒中の本場で脳神経外科を本業として、昼夜を分かたず、その頃、原子力船「むつ」の問題が地元を騒がせていた。誘致から反対運動、そしてむつ湾内の試験走行後の微量の汚染が問題になり、続いて漁業への風評被害対策が論議された。この過程を見ながら診療の中でさまざまな立場の患者さんと接していたので、現在福島県で進行していることは、不思議な既視感(デ

ジャビユ)がある。結果として原子力船「むつ」は廃船となり、母港も不要になった。その後、六ヶ所村への放射性廃棄物の中間施設建設が進み、太平洋側には原発も建設され、私がいわきに戻った後、弘前大学には住民の健康支援のための予算と事業が投入された。

専門医として十数年ぶりに戻り、市立総合磐城共立病院(当時)からいわきの状況を見た。救急医療体制の中で全力投球し、同時に地域における災害対応問題を自ずと見るようになった。独立開業して引き続き救急医療中心に微力を尽くしながら、北に東京電力第一・第二原発群、そして南に東海村原子力発電所や核燃料サイクル開発機構(当時)などに挟まれたいわき市は、他地域以上に災害対応に敏感である必要があると思った。



ジャビユ)がある。

ところで、音楽の好みはこの頃からクラシック回帰になった。ジャズつぽくやろうとリハーサルを繰り返すと即興性が減退する。それを免れるマイルス・デイヴィスの姿勢は凄いものだが、全てが書かれているクラシックの楽譜を前に演奏するとき、性格の違うテーマがドラマを演じるソナタ形式やテーマとその変奏で一回限りの感覚、未視感(ジャビユ)が出てくる。聴衆がいる中ではこの揺らぎと新鮮さは一層広がる。臨床の仕事はこの新鮮さの連続。連続する小さな災害事象(マイクロナイス)の解決の向こうに外科治療の成就がある。

震災前、大熊町のオフサイトセンターの訓練に、浜通りの医師として避難所や救護所

いわき市医師会長や福島県医師会副会長などを拝命すると、「災害オタク」を自認して医師会活動の担当となり、問題解決することになった。

天が与えた前兆

ところが、音楽の好みはこの頃からクラシック回帰になった。ジャズつぽくやろうとリハーサルを繰り返すと即興性が減退する。それを免れるマイルス・デイヴィスの姿勢は凄いものだが、全てが書かれているクラシックの楽譜を前に演奏するとき、性格の違うテーマがドラマを演じるソナタ形式やテーマとその変奏で一回限りの感覚、未視感(ジャビユ)が出てくる。聴衆がいる中ではこの揺らぎと新鮮さは一層広がる。臨床の仕事はこの新鮮さの連続。連続する小さな災害事象(マイクロナイス)の解決の向こうに外科治療の成就がある。

忸怩たる思いが強い

「災害オタク」として語る

震災前、大熊町のオフサイトセンターの訓練に、浜通りの医師として避難所や救護所

震災前、大熊町のオフサイトセンターの訓練に、浜通りの医師として避難所や救護所

への協力はしたが、センター内の対策本部に医師会幹部の出番はなかった。早速申し入られて保健福祉行政担当部門に席を用意して頂いた。それ以降、行政や放射線医学研究所など多くの専門家とパイプができた。

県庁の国民保護法に関する審議会で立案に参画し、災害・有事に県民の命と健康を守る方針も示された。さらに、県庁と県医師会の間で災害時の協定書を交わす交渉役を務め、無事に成立した。

訓練の内容は、全員集合してから始まる形式なのだが、それは実態としては考えにくく、進入路や退出路の選択性が乏しい。支援チームと避難者の双方向の混雑を避けるには多様な交通手段、有事には時間を区切った上で一方通行的な循環システムも必要では、など論議したことが記憶に残る。

これが後にいわき市含めそれぞれの自治体と医師会間協定のひな型となった。

二〇〇五年十一月十五日午前六時三十八分に三陸沖M7.1(最大震度3)の地震が発生した(気象庁ホームページより)。これは日本海溝より東の太平洋プレート内で発生したとされたが、実はこの年のオフサイトセンター

での防災訓練の実施日だった。朝八時に現地集合予定だったが、北海道太平洋沿岸中部から岩手県・宮城県・福島県の東北地方太平洋沿岸に津波警報が出され、青森県太平洋沿岸および茨城県にも津波注意報が追加された。

このため、地元の警察・消防や自治体がそちらの対応に忙殺されて訓練に参加できないということだった。道路も渋滞し、いわきから車で向かったが設定時間ギリギリで私は本部入りした。

大船渡で四十二センチの津波を観測した程度で午前八時三十八分にはこれらの注意報などが解除されたが、予定された訓練の開始は大幅に延期されオフサイトセンター待機が続いた。

昼に近づいたところで状況が安定したとされて、その後予定された訓練は大幅に短縮した形で実施されて解散になった。

この経験から、災害が単一の状況から複合化すると、対応する人員やシステムがすぐに満ぱいになってしまうとい



11年前の東日本大震災。いわき地方もじん大な被害を被った=小名浜港

う教訓が得られた。しかも振り返ってみると、やがて二〇一一年に起こった大震災と、実は全く同一の震源域だったのだ。当日は時間も押かだった。

これは天が与えてくれた前兆ではなかったかと気付いてから忸怩たる思いはむしろ強くなっている。従って、「災害オタク」としてはその後、煩がられるくらい語ることに決心した。犠牲者を一人でも減らしたいし、語り足りないという後悔を二度としないからだ。

筆者プロフィール
石井 正三
(いしい・まさみ)
地域医療連携推進法人医療戦略研究所所長・代表理事、長崎大学客員教授、ハーバード公衆衛生大学院名誉武見フェロー、東日本国際大学健康社会戦略研究所所長・客員教授、医療法人社団正風会理事長

の状況から複合化すると、対応する人員やシステムがすぐに満ぱいになってしまうとい

正社員ドライバー 募集中!

会社見学も実施中です。一緒に働いてみませんか?

提携企業様も募集中!

社員のお子さまをお預かりいたします。

県内運送業界初! 内閣府所管保育園

いわけん保育園 BooBoo ガーデン

【保育時間】7:00~20:00(日祝休)
いわき市小名浜字吹松8-5
TEL(0246)38-7862
【電話受付時間】9:00~17:00(日祝休) □ <https://iwaken-hoiku.jp/>

0~2歳児の見学・入園お待ちしております♪

保育園2階に併設 運転手や従業員、提携企業には優遇利用制度があります。

児童発達支援・放課後等デイサービス いわけんキッズクラブ(いわけん保育園 2階)
TEL(0246)38-7332 【電話受付時間】平日 10:00~18:00
□ <https://www.iwaken-kidsclub.jp/>

総物流通会社

地域一番の成長企業を目指す!

代表取締役 吉田司 □ <http://kensetsu-unyu.jp/>

本社営業所 〒979-0202 いわき市四倉町上仁井田折敷田3-1
TEL(0246)32-6909 FAX(0246)32-7099
大剣営業所 〒971-8183 いわき市泉町下川字大剣1-159
TEL(0246)96-6444 FAX(0246)96-6499